

地域の「稼ぐ力」や「地域価値」の向上に向けた
地域のまちづくりを支援する包括的政策パッケージ（案）より抜粋

「稼ぐ力」の向上につながる まちづくりのK P I 選択肢例（案）

着目する需要の類型・特定の「賑わい」の属性に横断的なK P Iの選択肢例

□ 中長期的に検証するアウトカム指標

- 企業の付加価値額（経済センサス：市町村別／5年）^①
- 事業者数・起業数（経済センサス：市町村別／5年）^①
- 就業者数（経済センサス：市町村別／3年、又は国勢調査：市町村別／5年）^①
- 労働生産性（経済センサス：市町村別／5年）^①
- 小売販売額（経済センサス：市町村別／5年）^①
- 人口（国勢調査：市町村別・年齢階層別／5年）^①
- 人口密度（国勢調査：市町村別・年齢階層別／5年）
- 一人あたり賃金（賃金構造基本統計調査：市町村別／年）^①
- 一人あたり地方税（地方財政状況調査：市町村別／年）^①

※ ^① はRESASから得られるデータ。^② はRESASを充実すれば得られる可能性のあるデータ。
※ 括弧（ ）は、データとして利用する調査：その圏域の単位／調査頻度。

□ 中長期的に検証するアウトカム指標

● 生活利便性

- 居住を誘導する区域における人口密度
- 日常生活サービス機能等を徒歩圏で享受できる人口の総人口に占める比率
- 日常生活サービス施設の徒歩圏における平均人口密度
- 公共交通の機関分担率
- 公共交通沿線地域の人口密度

● 健康・福祉

- メタボリックシンドロームとその予備軍の受診者に占める割合
- 徒歩、自転車の機関分担率
- 高齢者徒歩圏内に医療機関がない住宅の割合
- 福祉施設を中学校区程度の範囲内で享受できる高齢者人口の割合
- 高齢者徒歩圏内に公園がない住宅の割合

● 安全・安心

- 防災上危険性が懸念される地域に居住する人口の割合
- 最寄り緊急避難場所までの平均距離
- 人口あたりの交通事故死亡者数
- 空き家率

● 地域経済

- 従業者一人当たりの第三次産業売上高
- 従業人口密度
- 平均住宅宅地価格

● 行政運営

- 市民一人当たりの行政コスト
- 居住を誘導する区域における人口密度
- 市民一人当たりの税収額
- 従業者一人当たりの第三次産業売上高
- 平均住宅宅地地価

● エネルギー/低炭素

- 市民一人当たりの自動車CO₂排出量
- 公共交通の機関分担率
- 家庭部門における市民一人当たりのCO₂排出量
- 業務部門における従業者一人当たりのCO₂排出量

公共交通網の形成に関するK P Iの選択肢例

出典：地域公共交通網計画及び地域公共交通再編実施計画作成のための手引き(第2版)及び各地域の地域公共交通網形成計画を参考に作成

□ アウトプット指標

○ 公共交通分野内

● サービス内容

- 路線延長
- 運行本数
- バスレーン延長
- バリアフリー対応車両割合

● その他

- 行政、交通事業者による住民説明会の回数

○ 公共交通分野外

● 環境改善

- 環境対応車両導入割合

● 福祉のまちづくり

- 移動円滑化基準に適合した交通結節点の整備状況

● 観光活性化

- 観光地への公共交通路線整備状況

□ アウトカム指標

○ 公共交通分野内

● サービス内容

- 定時性
- 速達性
- 乗継所要時間
- 駅・バス停・電停の人口カバー率

※一定以上の運行本数を有する路線のカバー率としても可

● 利用状況

- 利用者数、利用回数
※人口推移と比較することも可
- 満足度
- 自動車交通量
- 公共交通分担率

○ 公共交通分野外

● 環境改善

- 一人当たりCO2排出量
- 渋滞損失時間
- 公共交通を利用可能な市街地の居住人口割合

● 中心市街地活性化

- 公共交通の沿線人口
- 中心市街地における乗降客数

● 観光活性化

- 公共交通利用の観光客数

● 交通安全

- 交通事故死亡者数
- 運転免許返納者数

国内外の観光客の需要の取込みに関するK P Iの選択肢例

□ 短期的に検証するアウトプット指標

【観光資源】

- 街並み・景観・歴史資源の整備率
- 体験型イベント数
- 特産品数
- 良好な自然環境面積

【インフラ整備】

- 自治体間の観光連携数
- 周遊型観光商品数
- 鉄道・タクシー・バスの接続率・エリアカバー率
- クルーズ船発着港・利用者数
- LCC発着港・利用者数
- 免税店・免税一括カウンター数
- キャッシュレス対応商業施設数
- 多言語対応カバー率
- Wi-Fi整備カバー率
- 通訳案内士・ボランティアガイド数
- 観光案内所数・カバー率
- 着地型観光商品数
- バリアフリー化カバー率
- アンテナショップ数
- 民泊・宿泊施設数
- PR・Web頁閲覧数
- 飲食・商業施設種類・数

□ 中長期的に検証するアウトカム指標

【観光資源】

- 観光資源発掘・磨き上げ
 - 観光客の売上げ（自治体の独自調査）一部^①
 - 知名度／満足度（自治体の独自調査）
- 対国内
 - 日本人観光客数（観光庁統計調査）^②
 - 満足度（自治体の独自調査）
- 対海外
 - 訪日外国人観光客数（観光庁統計調査）^②
 - 満足度（自治体の独自調査）

【インフラ整備】

- ゲートウェイ
 - 国際便数（国土交通省調査）
 - 空港・港湾利用者数（国土交通省調査）
- 地域公共交通
 - 交通別利用者数（自治体の独自調査）
- 周遊
 - 観光地間の移動距離（自治体の独自調査）
 - 通行量（自治体の独自調査）^③

※ ^① はRESASから得られるデータ。^② はRESASを充実すれば得られる可能性のあるデータ。
※ 括弧（ ）は、データとして利用する調査：その圏域の単位／調査頻度。

高齢者等の健康長寿サービス需要への対応に関するK P Iの選択肢例

□ 短期的に検証するアウトプット指標

【高齢者】

- サ高住等の高齢者住宅数
- 健康診断・相談受診率
- 運動／健康施設数・稼働率
- 健康講座数・参加率
- 生涯学習施設数・稼働率
- 地域活動の種類・参加率
- シルバー人材入会者数・就業率
- 再雇用者数

【医療・福祉関連施設】

- 移住補助件数
- 移住相談会／ツアー開催・参加数
- 移住先種類・受け入れ可能数
- 見守りサービス数
- 生活支援サービス種類・数
- 飲食・商業施設種類・数
- 鉄道・タクシー・バスの接続率・エリアカバー率
- 商品ラインナップ
- まちなかイベント数
- 医療・福祉施設数
- ヘルスケアサービス数

□ 中長期的に検証するアウトカム指標

【高齢者】

- アクティブシニア
 - 高齢者の就労率（自治体の独自調査）
 - 高齢者の労働生産性（自治体の独自調査）一部[Ⓘ]
- 健康長寿
 - 平均寿命／要介護認定比率（自治体の独自調査）
 - 一人当たりの医療費（自治体の独自調査）
- 在宅介護サービス
 - 要介護者の在宅率（自治体の独自調査）
 - 満足度（自治体の独自調査）

【医療・福祉関連施設】

- 生活の利便性
 - 利用者数（自治体の独自調査）
 - 満足度（自治体の独自調査）
- 生活支援サービス／地域の見守り
 - 利用者数（自治体の独自調査）
 - 高齢者の生活トラブル発生率（自治体の独自調査）
- 移住／2拠点居住
 - 移住者数（自治体の独自調査）[Ⓘ]
 - U I Jターン数（自治体の独自調査）

※ [Ⓘ] はRESASから得られるデータ。 [Ⓡ] はRESASを充実すれば得られる可能性のあるデータ。
※ 括弧（ ）は、データとして利用する調査：その圏域の単位／調査頻度。

若年者・創業者による新たな需要の開拓に関するK P Iの選択肢例

□ 短期的に検証するアウトプット指標

【若年者】

- 子育て施設・支援メニュー数
- 近隣都市への移動時間
- アミューズメント施設数
- 飲食・商業施設種類・数
- 都市部向けの移住P R数
- 創業スクール・研修数
- 創業向け民間ファンド種類・数
- 起業コンテスト数
- ものづくり企業の集積数・密度
- 地場産業数

【高等教育機関】

- インキュベーション施設数
- 図書館・生涯学習施設数
- 新研究室・研究所開設数
- アドバイザー・相談窓口種類・数
- フューチャーセンター・異業種交流会等の数
- 公開講座数
- 各種コンテスト数
- インターンシップ数
- オープンキャンパス開催数
- 講師派遣数

□ 中長期的に検証するアウトカム指標

【若年者】

- 移住・創業支援
 - U I Jターン数（自治体の独自調査）
 - 創業者数（自治体の独自調査）一部①
- 生活環境・魅力
 - 人口増加率（自治体の独自調査）
 - 施設集客数（自治体の独自調査）①
 - 満足度（自治体の独自調査）
- 企業集積・地場産業
 - 業種別生産高（経済センサス）①
 - 工業団地数（自治体の独自調査）

【高等教育機関】

- イベント
 - 参加者数（自治体の独自調査）
 - 満足度（自治体の独自調査）
- 産学連携
 - 連携・共同プロジェクト数（自治体の独自調査）
 - 参加者数／卒業者数（自治体の独自調査）
- インキュベーション
 - 活用者数／卒業者数（自治体の独自調査）

※ ① はRESASから得られるデータ。② はRESASを充実すれば得られる可能性のあるデータ。
※ 括弧（ ）は、データとして利用する調査：その圏域の単位／調査頻度。